



中学校

■県中学校卓球大会香取郡予選会
2位 女子団体 女子卓球部
3位 男子団体 男子卓球部
2位 親善男子団体B 男子卓球部
" " 女子団体B 女子卓球部
■県ユース(U-15)サッカー選手権大会香取予選会
3位 サッカー部
敢闘賞 鈴木健太郎
■春季香取郡中学校野球大会
優勝 野球部
最優秀選手賞 平山大智
最優秀投手賞 山下裕二
■水郷杯中学校ソフトボール大会
優勝 女子ソフトボール部
最優秀選手賞 高橋雛子
優秀選手賞 越川紗妃
■北総少年育成剣道大会
2位 女子団体 女子剣道部
3位 " 個人 木村友紀
■北総地区陸上競技大会
5位 男子総合 男子陸上部
3位 " 共通 1500m 永沼知大
4位 " 800m 永沼知大
" " 棒高跳び 高林空也
5位 " 棒高跳び 高山晃汰
6位 " 1500m 石井翼
7位 女子共通走り幅跳び 星野萌子
■県環境月間にちなんだポスター・作文・標語知事表彰
最優秀賞 ポスター部門 野平有希
奨励賞 " 宮内晴香
" " 勝又美穂
" " 高野なつ美
" " 三井亜希菜

全国大会に出場しました!!



★全国高等学校選抜卓球大会出場★

木更津総合高校・佐藤智也さん(切通)
 新チームになってから初の全国大会出場を果たした佐藤さん。惜しくも全国大会の常連校に敗れ、予選リーグ突破はなりませんでしたが「全国とのレベルの違いを改めて実感しました。今年は高校最後の年。各大会での優勝と千葉国体では代表選手に選ばれ、ベスト8を目指したい」と力強く語ってくれました。

学力増進と身体健康を願って

晴天に恵まれた4月4日、中地区を舞台に学力増進と身体健康を願う『仏誕花祭り稚児行列』が行われ、39人の子どもたちが参加しました。



おそろいの華やかな衣装を身にまとい、保護者に見守られながら峰妙興寺を出発したお稚児たち。途中の上り坂では疲れた表情も見られましたが、交通安全協会の皆さんの協力もあって、無事目的地の本山日本寺にたどり着きました。

多古町消防団のリーダーです!

防災活動の最前線で活躍する消防団。そのリーダーとなる平成22年度役員の方をご紹介します。



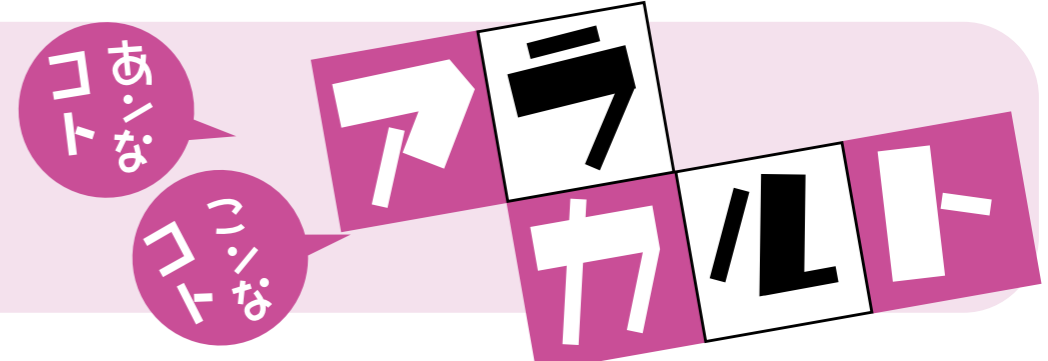
団長	勝又 治 (十余三)	第1分団長	鎌形憲一 (田 町)
副団長	佐藤博勝 (高野前)	第2分団長	佐瀬貞夫 (栗 田)
"	飯田 茂 (西 谷)	第3分団長	瓜生 修 (大 原)
本部分団長	熊澤信宏 (島)	第4分団長	林 英樹 (御料地)
"	工藤和明 (北 場)	第5分団長	平山智之 (次 浦)
"	樋口明大 (高 根)	第6分団長	山崎 勉 (坂)
		第7分団長	並木 優 (南借当)

町長日誌

(4月1日~30日)

4月4日	多古南さくら公園さくら祭り
7日	多古中学校入学式
12日	多古幼稚園入園式 豊饒のさと多古ふれあい事業実行委員会
14日	香取神宮例祭(香取市)
15日	香取海浜地域保健医療における首長意見交換会(旭市)
18日	なのはな祭り
20日	民生委員児童委員協議会総会
22日	高齢者大学・女性大学合同開校式
23日	十余三老人クラブ総会(香取市)
24日	青少年相談員退任者感謝状贈呈式 および青少年相談員委嘱式 消防団班長会議
27日	映画「アンダンテ」上映実行委員会
28日	農業近代化資金利子補給運営委員会
30日	東総衛生組合構成市町長会議(旭市) あじさい祭り実行委員会 教育研究協議会全体研修会 教育関係者歓迎会

町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
 このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
 〒289-2292
 多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



見て、食べて、春を満喫!!

~多古町なのはな祭り~

4月11日から25日までの15日間、今年で7回目を迎える『多古町なのはな祭り』が開催されました。

この期間中、道の駅周辺では菜の花の無料摘み取りが行われたほか、18日のイベント開催日には、菜の花を原材料としたジェラートやちらし寿司、多古米で作ったジェラートが無料で配布されました。ジェラートを食べた子どもたちからは「さっぱりしておいしい!」「お米のつぶつぶ感がおもしろい」との声が—。

恒例となったフリーマーケットや地元特産品の販売も大盛況。ステージ上はダンスや舞踊、ご当地キャラクター「環境戦士3R」のステージショーなどで盛り上がりました。

また、今年は多古高校の生徒が自分たちで作った苗の販売やイベントの手伝いをしたりと、町の地域振興のためボランティアとして参加。次々と仕事をこなしてくれました。

当日は天候にも恵まれ、昨年を上回る人出となり、会場に訪れた皆さんは、たくさんの春を満喫しました。



■大人気となった「菜の花ちらし寿司」の無料配布



■イベントを手際良く手伝う多古高生の皆さん

故郷で80歳の記念書展を開催

4月16日から18日までの3日間、コミュニティプラザ多目的ホールにおいて、多古(本町)出身で東京都在住の書家・野老紅樹(きく)さんが、80歳を記念した作品展『傘寿記念書展』を開催しました。

現在、東京書道会の審査会員を務める野老さん。「これまでお世話になった同窓生に恩返しをしたい」という強い思いと、関係者らの献身的な協力が、故郷での書展開催につながったそうです。

会場内には、自身が3年がかりで仕上げたという100点もの見事な書が展示され、町内はもとより県内外から訪れた大勢の皆さんを和ませました。

また書展終了後には、野老さんの友人で元多古高校教師の有田堯(たかし)さんの歌を、師である齋藤秀石(しゅうせき)さんが仕上げたという書などを町に寄贈。故郷へのご好意ありがとうございました。



■額装された書を町長に手渡す野老さん(写真右)